

暮らしの相談役 新しい民生委員 ・児童委員です

どうぞよろしく

暮らしのよき相談役として、厚生大臣から委嘱される民生委員・児童委員が、昨年十二月一日付で改選されました。この民生・児童委員は、村内の父子、母子家庭、心身に障害を持つ人、それに生活に困っている家庭などの悩みごとや困ったことについて行政と一緒に問題解決にあたっています。



鈴木喜久男さん
間瀬2区 ☎85-2423
〈担当地区〉
間瀬1・2・3区



鳳氣至道雄さん
間瀬3区 ☎85-2401
〈担当地区〉
間瀬4区・5区



高山光子さん
間瀬7区 ☎85-2531
〈担当地区〉
間瀬6区・7区



渡邊純子さん
樋曾 ☎82-2515
〈担当地区〉
樋曾・栄・橋本



宮島 功さん
岩室 ☎82-2055
〈担当地区〉 岩室



本間 娃さん
岩室 ☎82-2027
〈担当地区〉 岩室



棚橋 シヅさん
石瀬 ☎82-2142
〈担当地区〉 石瀬



吉井東七郎さん
金池 ☎82-2429
〈担当地区〉 金池
・久保田・猿ヶ瀬

今回の改選では、長年ご尽力いただいた岡本正明さん(間瀬五区)、石添義雄さん(岩室)、菅井敏夫さん(横曾根)、中原綾子さん(和納五区)、杵淵喜美子さん(和納七区)の五名の方々が退任され、新しく鈴木喜久男さん(間瀬二区)、宮島巧さん(岩室)、藤田稔さん(西長島)、星野庚造さん(和納四区)、斉藤月枝さん(和納八区)の五

名の方々が委嘱されました。もし、みなさんの中で何か悩みことなどあるかたは、あなたの地域の民生委員・児童委員にお気軽にご相談ください。きっと、解決の糸口がみつかるに違いありません。もちろん相談は無料で、相談内容も他人に知れる心配はありません。



岡島吉栄さん
高畑 ☎72-4072
〈担当地区〉 新谷
西船越・油島・高畑



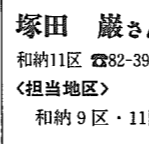
藤田 稔さん
西長島 ☎82-2583
〈担当地区〉 西中
湯上・白鳥・西長島・横曾根



山上久栄さん
夏井 ☎82-2852
〈担当地区〉 夏井
・北野・南谷内



齊藤月枝さん
和納8区 ☎82-3153
〈担当地区〉
和納7・8・10区



塚田 巖さん
和納11区 ☎82-3951
〈担当地区〉
和納9区・11区



星野庚造さん
和納4区 ☎82-3558
〈担当地区〉
和納5区・6区



佐藤昭子さん
和納3区 ☎82-3293
〈担当地区〉
和納3区・4区



田村金作さん
和納3区 ☎82-3137
〈担当地区〉
和納1区・2区



大岩 仁さん
原 ☎82-3329
〈担当地区〉 原・
津雲田・富岡・高橋



皆川君平さん
和納12区 ☎82-3753
〈担当地区〉
和納12区

平成3年度は このように、 平成3年度額 村づくり に使いました

村では、村民のみなさんから納めていただいた税金や国からくる地方交付税などの収入で、明るく活力にみちた住みよい村づくりに努めています。そこで、このコーナーでは平成3年度の決算(平成三年四月～平成四年三月)がまとまりましたのでお知らせします。なおこの決算は、昨年の十二月定例村議会で審議され認定されました。決算などという数字ばかりで読みにくいかもしれませんが、これは、みなさんの暮らしに直接かかわった村の家計簿の総集計ですので、ぜひご覧ください。

平 成三年度の当初予算は、二十八億三千万円でスタートしましたが、その後いろいろな行政需要にこたえるため補正され、最終の決算額では歳入が三十四億三千五百五十九万円で、歳出が三十三億二千八百八十八万円で、差し引き一億二千八百三十七万円の黒字となりました。これは、厳しい財政状況の中、歳入の確保、歳出の節減、合理化に努めた成果の表われといえます。それに、村民のみなさま方のご協力があつたからこそその結果ともいえます。

歳入 では、前年度と比べると二億一千四百二十三万円の減となり。この主な理由としては、継続事業であった和納小学校建設事業が完了したことによる国庫支出金、村債の減が大きなウエイトを占めたことによるもので、その他の歳入項目については微増あるいは横ばいでしたが、総計では減収となりました。

歳出 でも、総額が三十三億二千六百六十八万円で前年度に比べ約二億六千九百九十三万円の減となりましたが、これも和納小学校建設事業費の減によるもので、その他の民生費、衛生費、農林水産業費

平成3年度 一般会計決算

歳入総額 三十四億三千五百五十九万円
歳出総額 三十三億二千六百六十八万円

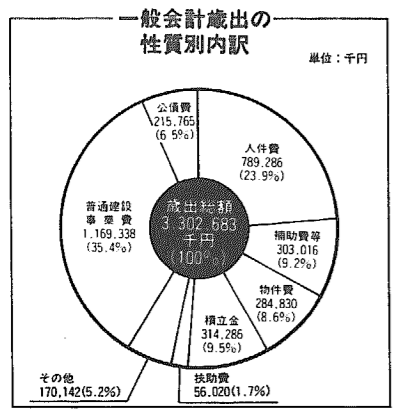
それにと土木費など村民のみなさんが必要とされている分野には積極的に取り組んだ結果、皆増となっています。た財政運営確保のため、歳入の確保に努めながら、限られた財源の有効活用をはじめ、経常的経費などの抑制に努めた結果一億二千八百三十七万円の黒字となり、健全な財政運営を進めることができました。

一般会計

項目	金額	割合	項目	金額	割合
地方交付税	11億7,161万円	34.1%	地方交付税	11億7,161万円	34.1%
村税	8億7,155万円	25.4%	村税	8億7,155万円	25.4%
繰入金	4億2,374万円	12.4%	繰入金	4億2,374万円	12.4%
地方国庫等ほか交付金	1億5,472万円	4.4%	地方国庫等ほか交付金	1億5,472万円	4.4%
繰入金	1億5,010万円	4.4%	繰入金	1億5,010万円	4.4%
繰越金	1億3,567万円	4.0%	繰越金	1億3,567万円	4.0%
国庫支出金	1億3,255万円	3.9%	国庫支出金	1億3,255万円	3.9%
国庫支出金	1億2,674万円	3.7%	国庫支出金	1億2,674万円	3.7%
村債	9,230万円	2.7%	村債	9,230万円	2.7%
その他	1億7,207万円	5.0%	その他	1億7,207万円	5.0%
議会費	7,834万円	2.4%	議会費	7,834万円	2.4%
商工費	1億1,884万円	3.6%	商工費	1億1,884万円	3.6%
消防費	1億3,808万円	4.2%	消防費	1億3,808万円	4.2%
衛生費	1億8,267万円	5.5%	衛生費	1億8,267万円	5.5%
公債	2億1,576万円	6.5%	公債	2億1,576万円	6.5%
土木費	2億3,944万円	7.3%	土木費	2億3,944万円	7.3%
農林水産業費	3億5,201万円	10.7%	農林水産業費	3億5,201万円	10.7%
民生費	3億9,383万円	11.9%	民生費	3億9,383万円	11.9%
総務費	4億1,670万円	12.6%	総務費	4億1,670万円	12.6%
教育費	11億6,701万円	35.3%	教育費	11億6,701万円	35.3%

村税の内訳

- 固定資産税 455,892千円 (52.3%)
- 村民税 327,384千円 (37.5%)
- たばこ税 47,528千円 (5.5%)
- 入湯税 12,133千円 (1.4%)
- その他 30千円



約二億六千九百九十三万円の減となりましたが、これも和納小学校建設事業費の減によるもので、その他の民生費、衛生費、農林水産業費

特別会計

特別会計は、特別の事業を行うとき、特定の収入で支出に当て、一般会計と区分して設けられている会計です。

- 国民健康保険特別会計**
 - 収入済額 509,577千円
 - 支出済額 442,943千円
- 老人保健特別会計**
 - 収入済額 565,536千円
 - 支出済額 562,326千円
- 温泉集中加熱事業**
 - 収入済額 35,870千円
 - 支出済額 33,829千円
- 水道事業会計**
 - 収益的収入及び支出
 - 収入済額 278,330千円
 - 支出済額 243,079千円
 - 資本的収入及び支出
 - 収入済額 7,450千円
 - 支出済額 63,414千円

収入額が支出額に対して不足する額55,964千円は消費税資本的収支調整額9,165千円、損益勘定留保資金46,799千円で補てん。